

令和5年度に実施した中小企業振興施策を活用した事例紹介

(輸出市場販路開拓・拡大支援事業費補助金：(有) 木村木品製作所 (弘前市))

商談会への出展による海外への販路拡大の支援

【企業概要】

有限会社木村木品製作所（本社：弘前市）は、りんごの木を使ったインテリア雑貨や県産材を使った玩具遊具などを扱う自社ブランドを展開する老舗木製品製造業者である。りんごの木を使用した製品を流通販売する唯一の事業者であり、アップサイクル商品の製作や日本特有の職人の加工技術が高く評価されている。

【経緯と県事業による支援】

同社は海外での販路開拓・拡大を目的に、フランス・パリで開催される欧州最大級のインテリア・デザインの見本市「メゾン・エ・オブジェ・パリ2024」に参加した。参加にあたり、「青森県輸出市場販路開拓・拡大支援事業費補助金」を活用し、外国語版のホームページやパンフレット、商品PR動画の作成などを行った。

同見本市に参加したことで、海外のインテリア業界関係者への認知度が向上し、現地デザイナーからの特注品の依頼や、新規商品の木製部分のサンプル作成など、OEM案件を多数獲得した。また、これまで海外向けの売上は1割程度だったが、オンラインショップを中心に取り扱いが増加している。

<商品の一例>



木村木品製作所の自社ブランドであるりんごの木を使った「CHITOSE」
(写真：左) と青森県産材を使った「わらはんど」(写真：右)